

みらいのたね 選考会レポート



みらいのたね
Seeds for the Future Award

「みらいのたね賞」は、建築家が選ぶ、優れた建築を生み出すことに、貢献しうる優れた製品、未来への布石となる製品に送られる賞です。
毎年ゲスト選考員を迎え、テーマに基づき製品を選考します。
出展者だけが選考対象となる限定の賞です。

2023 年度のテーマは、「スモールイノベーション」。
ゲスト選考員に、西田 司氏、選考メンバーに山代 悟氏と山本 想太郎氏を迎えました。

11月16日（木）には、Japan Home & Building Show 2023の特設ステージにて、
選考員によるディスカッションがおこなわれます。
受賞製品の選評、およびこれからの建材への期待と展望についてのトークセッションです。
また、展示会会期中は毎日、受賞作品を巡る「みらいのたねツアー」も開催されます。

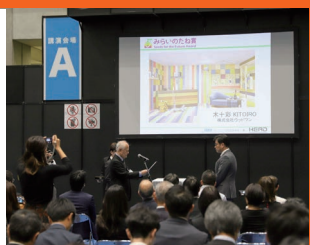
みらいのたね トークセッション

聴講登録はこちらへ



**11月16日（木）
14:10～15:10**

会場：JHBS ステージ B
（東2ホール）



QRコードのリンクは、https://www.jma-exhibition.com/autumn/jp_jhbs/registration_seminar.php

毎日開催！ 予約不要！

みらいのたねツアー

申込方法：当日自由参加

日時：11月15日（水）11:40～12:40

11月16日（木）15:20～16:20

11月17日（金）11:00～12:00

集合場所：東京ビッグサイト 東2ホール

（詳細は会場案内図にてご確認ください。）

参加方法：ツアーのスタート5分前までに
上記集合場所にお集まりください



選考員による審査がおこなわれました



オンデザイン 東京理科大学 准教授 西田 司 氏

「今年度のテーマは『スモールイノベーション』ですが、選考製品の中には、小さな気づきを元にして、性能を向上させている商品が多数ありました。まさにテーマに沿った、イノベーションを起こした製品だと思いました。

これら一つ一つの製品については、会場で行われるトークセッションの中で、より深掘りして議論ができるかと思います。当日は、「みらいのたね賞」の名前が示すとおり、これからの製品展開の可能性や建築の未来をみなさんと一緒に考えていければと思います」

ビルディングランドスケープ 共同主宰 芝浦工業大学 建築学部建築学科 教授

山代 悟 氏

「今回、審査をさせていただいて、技術や部品の組み合わせでイノベーションを生み出している製品が多数あり、非常に面白かったです。例えば、木造の部品や金物を組み合わせた構造システムであったり、家具と水まわりの製品を組み合わせている製品です。複数の企業が協業することで新たな製品を生み出していました。そのような優れた製品がたくさんありますので、是非、会場で実物をご確認いただければと思います」

山本想太郎 設計アトリエ 代表 山本 想太郎 氏

「今年も非常に面白い製品が集まっています。特に、今年は、性能的にマニアックな製品が多いため、時間をかけて選考させていただきました。いずれも、ユニークで、面白い製品だと思います。ただし、そういった性格の製品なので、説明が難しい製品が多く、実物を見ないと、凄さがわからないかと思います。是非、『トークセッション』や『みらいのたねツアー』にご参加いただければと思います」

展示会当日のご参加をお待ちしています！